

## 平成20年度 大学院入学式 - 告辞 -

新入生の皆さんへ

皆さん大学院へ入学されおめでとう。御家族や指導教官の皆様にもお慶びを申し上げます。なお農学部のドクターコースの入学生10名は鹿児島大学及び佐賀大学との連合大学院への入学ですのでここには出席していません。

皆さんは各々夢や計画を持って大学院に入学したことと思います。私共の社会はめざましい発展を遂げていますが、その基礎を支えているのは学問や知識であることは言うまでもないことです。そして学問や知識を担い継承し発展させる重要な役割を果たしている人々がいることを忘れてはいけません。皆さんは大学院に入学し、今日より学問や知識を担う人々の仲間として道を歩き始めました。入学後、皆さんは多くの発見やそれに伴う楽しみを経験することと思います。今日、皆さんはマスターかドクターのどちらかのコースに入学しました。マスターはその意味のとおり学問をよく習熟し極めた人に与えられる学位です。ドクターは PhD と略しますがドクター オブ フィロソフィーと呼ばれる学位です。フィロソフィーは日本では哲学と訳されているのでそのまま訳せば哲学博士ということになり少し変だと思いかもしれません。しかし、かつてヨーロッパで「学問と芸術のみが人間を高め神に近づけることができる」と言われ、より高きもの、善なるものに人間性を高めるために大学で学術研究が行われました。従ってどの分野の学問であれ、それをとおして自然の哲理を深く学び神に近づいた人にドクター オブ フィロソフィーの学位が与えられます。最近のオックスフォード大学より出版されている哲学辞典ディクショナリー オブ フィロソフィーにも、フィロソフィーは芸術、自然科学、数学、倫理学など全ての学問を含むと記されています。

皆さんは指導教官と相談し、指導を受けながら自分自身の学問を作り発展させてください。遠くて長い道のりであると思いますが、学問と知識を担う人々の一員としての自覚と自信を持って一歩ずつ進んでください。きっとすばらしい成果がでることと期待しお祝いの言葉とします。

平成20年 4月 4日  
琉球大学長  
岩政 輝男